

稲・麦・大豆かわら版

～麦類編(麦踏み)～

2026.1.30 発行
栃木県塩谷南那須農業振興事務所
経営普及部 0287-43-2318
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g55/>

1月～3月中の栽培ポイント

麦踏み：年明け～莖立期直前までに必ず2回以上麦踏みを行いましょう！
特に莖立期直前の麦踏みは穂揃いを良くするので必ず実施しましょう！

1 令和8年産麦の生育状況(品種:二条大麦「ニューサチホゴールデン」)

表 12月生育調査結果(莖数調査日:R8年産 R7.12.17、R7年産 R6.12.17)

市町	播種日		苗立数(本/m ²)		莖数(本/m ²)	
	R8年産	R7年産	R8年産	R7年産	R8年産	R7年産
さくら市	11/8	11/9	255	319	316	363
高根沢町	11/17	11/20	165	210	178	210

○12月中旬時点の令和8年産麦は前年産と比べ、苗立数及び莖数が少ない。
○11月上旬から12月中旬まで降雨が少なく、乾燥により苗立数が減少したと考えられる。

2 麦踏み

重要！

○年明け～莖立期直前に必ず2回以上麦踏みを実施しましょう！
特に莖立期直前の麦踏みは穂揃いを良くするので必ず実施しましょう！
※土が乾いている状態(靴の裏に土がつかない程度)で行いましょう。

麦踏みには以下の効果があります！

- ①分けつの促進
- ②凍上害防止
- ③良好な根の張り
- ④良好な穂揃い
- ⑤成熟ムラ防止



写真 莖立期直前の二条大麦

農作物や農業機械等の盗難防止対策を徹底しましょう！

- ・農作物等が盗まれる被害が発生しています。
- ・農産物等の盗難被害防止対策を徹底しましょう。
- ・不審者・不審車両を見かけた場合や盗難被害に遭った恐れがある場合は、速やかに警察に通報してください。

